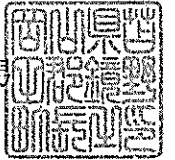




鏡野建設発第83号
平成19年4月27日

国土交通省道路局長殿

岡山県苫田郡鏡野町長 山崎 親男



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

平成19年4月2日付け国道企第114号で御依頼のありました標記について、下記のとおり回答いたします。

- ・ 重点化を進める上で特に優先度の高い政策について
- ・ 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと
- ・ その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関すること

上記3項目全てに共通することなので、まとめて申し上げます。

都市と地方を結ぶ幹線の道路整備もさることながら、地方道路、特に県道については地域住民の生活圏内で重要な役割を道路であるにもかかわらず、県の財政悪化等を理由に十分な整備がなされていないのが現状である。町村合併を始めとする多くのものが合併・統合を進めており、ますます地方は切り捨てられ、少子高齢化に拍車がかかっている様に思われます。人口の都市集中型を地方分散型にすることこそ若者の地方定住と、地域の活性化を図る上で重要なことと考えられます。このためには地域に密着した県道と幹線町道整備を最優先し、生活圏を拡大することが急務と思われます。